KIT Al Lab 扇が斤キャンパス

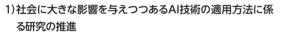
# AIラボ

所長 中沢 実

# Alを様々な分野の既存技術と結びつけることでSociety5.0を実現

「Allが我々の生活に大きくかかわってきている。iPhoneの [Siri]やGoogleの[Google Home]といった、スマートフォン の音声認識機能には、このAI技術が搭載され、我々はAIその ものを意識することなく恩恵を日々享受している。特に深層学 習によってAI技術は飛躍的にその応用分野を拡大し、製造、金 融、医療、教育など様々な分野における課題について信頼でき そうな"答え"を提供することに成功している。AI技術が係る新 しい技術やサービスが企業に収益をもたらす環境が整いつつ ある状況の中で、これから社会で活躍する学生には、学科を問 わずAI技術を活用できる知識とスキルを身につけた人材とし て、本学を卒業して欲しいと願っている。

本研究所は、





▲脳波で動く車椅子



▲室内自動栽培システム

- 2) AI技術を自社の業務やサービスに適用することに積極的な企業との共同研究の推進
- 3) AI技術の活用ができる技術者の育成のためのAI教育コンテンツの充実 を目的としている。

RESEARCH THEME: 研究テーマ

### 他分野へのAI技術の適用

社会に大きな影響を与えつつあ るAI技術の適用方法に係る研究 の推進

## 企業との共同研究

AI技術を業務やサービスに適用 する事に積極的な企業との共同 研究の推進

#### AI教育コンテンツの充実

AI技術の活用ができる技術者の 育成のためのAI教育コンテンツ の充実

#### 研究キーワード

- · Deep Learning
- 画像認識
- 自然言語認識
- ・脳波情報による意図推定
- スマートホーム
- · Network Function Virtualization
- ・ソフトウェアの脆弱性検査
- ・自律走行システム
- · Argument Reality
- 侵入検知システム
- ・Deep Learning学習環境の自動構築
- ・室内白動栽培システム